

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 4 月 11日

事業所名:ハーモニーケア

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		密にならないように、各部屋でわかれて活動できるように工夫している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		適切に配置している。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		車いすでも移動できる様、バリアフリーになっている。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		会議において、考えている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		会議において、アンケート結果をふまえて、皆で考え周知できる様、取り組んでいる。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにより公開している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		他部門は実施したことがあるが、デイは未実施である。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		事業所内研修は定期的におこなっている。外部研修は今コロナにより少なくなっているが、Zoomなどでの参加を促し、受講できない職員には伝達研修により、職員全員に学ぶ機会を与えている。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		当社のチェックシート・アセスメントシート・支援計画作成会議など流れにそって作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		事業所独自のツールにより評価し、状況を把握している。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		行っている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		本人にとって必要なスキル・保護者のニーズを考えプログラムを考えている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		季節的に調子が不安定な子供たちがいるので、その時々に応じた支援をしている。時間が長い土曜日・長期休暇にしかできないことを、考え行っている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		プログラムの内容がかたよらないよう、本人の特性等も踏まえて作成している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		子ども達の状況の確認をしている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		問題が起こったときなど、その日の内に解決できる様共有している。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		公の記録・職員自身の記録帳により、日々のことを把握し、次につながるよう努力している。問題が起こった時や・成長がみられた時などはしっかりと記録に残して共有している。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		必ず定期的にモニタリングを行い、判断している。		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		様々な活動におけるプログラムを計画し実施している。		

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		基本的には、J児発管が参画している。ただその時に応じて、家庭環境等も周知したものが参画する場合もある。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校とのやり取りを密に行い、学校だより等をいただいている。	現在コロナのこともあり、敷居の高い学校もあるので。今後しっかりと連携を図りたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	発作のある子供の場合は、対応の方法、緊急連絡先を職員全員が把握できる様、書面にして決められた場所に保管している。	医療的ケアのできる放デイではないため必要性がない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		快く受け入れてくれる保育所などは積極的に情報共有・相互理解を行っている。相談員により様々な助言をしてもらっている。	個人情報の関係もあり、情報共有は相談員を通してのケースが多くなっている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要な情報提供は行っている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現在は相談支援員さんに助言・相談をお願いしている。今後は、センターとの助言・研修も希望する。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		現在は、コロナの関係で行えていないが、事業所独自のイベントに地域の方々を招き交流の機会をもうけています。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		今のところ参加できていないため今後は積極的に参加できるようにしていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎の際や、電話にて、お話をすることによって情報の共有をし、共通理解している。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		研修のできるスタッフの入職があり、機会を設けて行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時におこなっている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		いつでも話ができるようにと考え、必要ならば様々な機関との連携も行う。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を以前開いたが、参加者が少なく、皆さんにもっと浸透するよう告知の工夫をします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		その日のうちに解決できるように、苦情の内容をしっかり把握し、児発管が動いている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ハーモニータイムズを発行して、情報をお伝えしている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○		十分注意している。研修の機会も設けている。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		視覚支援・手話・筆談などで配慮している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		コロナの影響で2年ほどは、行えていませんが収穫祭を企画し地域の方々にも見ていただく機会を設けている。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		職員には、研修で行っている。保護者に対しては、契約時にお伝えしお知らせしている。	今回のアンケートでもそうでしたが、保護者の認知度が低く伝え方を考えていく。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		半年に1回必ずプログラムに導入し、行っている。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		社内研修・もしくは外部研修により実施。外部研修の場合は、伝達研修にて全員の周知している。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に説明はしている	現在、虐待防止委員会により、今後の在り方、マニュアル作りなど行っている。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者に、書面にて医師の指示書を書いていただき特に児発管が熟知し、職員に会議において伝達している。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		職員全員が閲覧できるように書類にて残している、そして研修にて取り上げて考えている。	